

(急) 荒神山地区調査設計業務
技術提案書評価要領 (評価項目及び評価基準)

別添 3

1 予定技術者の経験及び能力

評価項目							評価の着目点		評価点	配点
							判断基準			
予定技術者の経験及び能力	資格・実績等	管理技術者	資格要件	技術者資格等	技術資格等、その専門分野の内容	①・技術士（総合技術監理部門：建設部門の河川、砂防及び海岸・海洋） ・技術士（建設部門の河川、砂防及び海岸・海洋） ・博士（専門分野：工学） ・RCCM（技術士部門と同様の部門に限る） ・砂防・急傾斜管理技術者 ・土木学会特別上級、上級又は一級土木技術者 ② 上記以外の場合は選定しない。		数値化しない	—	
		担当技術者				①・技術士（総合技術監理部門：建設部門の河川、砂防及び海岸・海洋） ・技術士（建設部門の河川、砂防及び海岸・海洋） ・博士（専門分野：工学） ・RCCM（技術士部門と同様の部門に限る） ・砂防・急傾斜管理技術者 ・土木学会特別上級、上級又は一級土木技術者 ② 上記以外の場合は選定しない。		数値化しない	—	
		管理技術者	専門技術力	業務執行技術力	同種業務等の実績の内容	下記の順位で評価する。（再委託による業務及び照査技術者の実績は認めない。）			5	
						① 平成 27 年度から公示日までに完了した同種業務の実績がある。	5			
	担当技術者				② 実績がない		0			
					下記の順位で評価する。（再委託による業務及び照査技術者の実績は認めない。）			5		
						① 平成 27 年度から公示日までに完了した同種業務の実績がある。		5		
						② 実績がない		0		
	成績・表彰	管理技術者	専門技術力	業務執行技術力	同じ業種区分で令和 2 年度から令和 6 年度までに完了した業務成績	同じ業種区分で、国土交通省（港湾空港関係を除く）、内閣府沖縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）、兵庫県土木部発注の令和 2 年度から令和 6 年度までに完了したテクリスに登録され、各発注機関が交付する委託業務成績評定の通知結果を有するものより、最大 5 件まで加点できる。（再委託による業務及び照査技術者の実績は認めない）			最大 10 点	
						① 80 点以上		2.0 点/件		
						② 78 点以上 80 点未満		1.6 点/件		
						③ 76 点以上 78 点未満		1.2 点/件		
担当技術者					④ 74 点以上 76 点未満		0.8 点/件			
					⑤ 72 点以上 74 点未満		0.4 点/件			
					⑥ 70 点以上 72 点未満		0.2 点/件			
					同じ業種区分で、国土交通省（港湾空港関係を除く）、内閣府沖縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）、兵庫県土木整備部発注の令和 2 年度から令和 6 年度までに完了したテクリスに登録され、各発注機関が交付する委託業務成績評定の通知結果を有するものより、最大 5 件まで加点できる。（再委託による業務及び照査技術者の実績は認めない）			6		
					① 80 点以上		1.2 点/件	最大		
					② 78 点以上 80 点未満		1.0 点/件	6 点		

					③ 76 点以上 78 点未満	0.8 点/件		
					④ 74 点以上 76 点未満	0.6 点/件		
					⑤ 72 点以上 74 点未満	0.4 点/件		
					⑥ 70 点以上 72 点未満	0.2 点/件		
		管理技術者		同じ業種区分で令和 2 年度から令和 6 年度までに完了した業務の技術者表彰等の有無	同じ業種区分で、国土交通省（港湾空港関係を除く）、内閣府沖縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注の令和 2 年度から令和 6 年度までに完了した優秀建設技術者表彰又は優良工事等施工者（建設コンサルタント等）表彰の経験について、下記の順位で評価する。（照査技術者の実績は認めない。）		9	
					① 局長表彰の実績あり又は令和 2 年度から令和 6 年度までに完了した業務のうち年度の異なる 2 ヶ年に事務所長表彰の実績あり。		9	
					② 事務所長表彰の実績あり		5	
					③ 上記に該当しない場合		0	
		担当技術者		同じ業種区分で、国土交通省（港湾空港関係を除く）発注及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注業務の令和 2 年度から令和 6 年度までに完了した優秀建設技術者表彰又は優良工事等施工者（建設コンサルタント等）表彰の経験について、下記の順位で評価する。（照査技術者の実績は認めない。）	同じ業種区分で、国土交通省（港湾空港関係を除く）発注及び内閣府沖縄総合事務局開発建設部（港湾空港関係を除く）発注業務の令和 2 年度から令和 6 年度までに完了した優秀建設技術者表彰又は優良工事等施工者（建設コンサルタント等）表彰の経験について、下記の順位で評価する。（照査技術者の実績は認めない。）		5	
					① 局長表彰の実績あり又は令和 2 年度から令和 6 年度までに完了した業務のうち年度の異なる 2 ヶ年に事務所長表彰の実績あり。		5	
					② 事務所長表彰の実績あり		3	
					③ 上記に該当しない場合		0	
小計								4 0

2 実施方針等

評価項目	評価の着目点		評価点	配点
	評価項目	評価基準		
実施方針・実施フロー・工程表		業務の目的が理解されておらず、実施フローや工程表の妥当性が著しく劣る場合は特定しない。	数値化しない	—
小計				—

3 評価テーマ

評価項目	評価の着目点			評価点	配点
	テーマ	評価項目	評価基準		
評価テーマに対する技術提案	現地踏査のポイントと、地盤調査計画案および工法比較案の基本的な考え方	この斜面の現地踏査のポイントと、地盤調査計画案および地域特性、斜面特性を踏まえた工法比較案をどのように作成するのか基本的な考え方が適切に記述されているか	① 非常に優れている	20	20
			② 優れている	12	
			③ 普通	5	
			④ 劣っている	0	
小計					20

4 参考見積

		評価点	配点
参考見積	価格点の計算方法 $\text{価格点} = A / X \times 140$ A：本審査に提出された各社参考見積額のうち最安価額 X：当該社の参考見積額 ※見積額は税抜き	140	
合計		200	

備考

- ・「同種業務」とは、国又は地方公共団体等が発注した「急傾斜地崩壊防止施設の予備及び詳細設計」とする。
- ・「同じ業種区分」とは、「砂防、地すべり、急傾斜地崩壊防止施設の予備及び詳細設計」とする。
- ・上記2項目について、不明な場合は事前に質問すること。なお、上記業務の分類は一般財団法人日本建設情報総合センター（JACIC）の提供するテクリスの「業務分野・業務分類」とする。